

ま っ か わ

□□□ 第7号 □□□

2学期終了 明日から年末年始休業

エアコンの力で快適に残暑を乗り越えた8月から、寒い12月までの4ヶ月余りの2学期は、松風祭、新人戦、生徒会選挙など様々な出来事がある充実した期間だったと思います。長いようで短く、あっという間に過ぎたことでしょう。3年生にとって、この休みは受検(受験)に向けての学習が中心となりますが、規則正しい生活を心がけ、進路実現に向けて努力できたと言える休みにしましょう。1、2年生も病気、ケガのないよう健康管理や落ち着いた生活を心がけましょう。起床、就寝時間の乱れが生活リズムを崩し、体力低下が病気につながりやすくなります。夜更かし等して乱れるのはあっという間ですが、戻すのには1週間はかかります。睡眠時間、食事、運動のバランスを考え、充実した休みにしましょう。

【2学期終業式 校長先生の話より】

今年もステキなプレゼントが事務室や校長室にも届きました。心が暖かくなりました。本当にありがとうございました。

さて、ここで2学期を振り返ってみたいと思います。多くの成果を上げることができた2学期でした。まず生徒会。9月には松風祭を全校の力で立派につくりあげてくれました。日常活動や特別活動でも充実した活動を展開してくれました。計画にはありませんでしたが、11月には台風19号の被害を受けて、奉仕委員会が中心となって募金活動に取り組んでくれました。園芸委員会でも新しい試みとして、園芸集會にチャレンジしてくれました。



3年生からバトンタッチされた部活動。新人戦での活躍はまさに「松中ONE TEAM」の姿に感動しました。2学期から朝部活がなくなり、自主参加による体力作りが始まりましたが、頑張っ走り続けた人たちがいました。嬉しいなど感じることは、部活に入っていない人、あるいは社会体育で活動している人も自分たちの意思で参加しているということです。また、中学生と一緒に走ってくれる地域の方を募っていますが、ついに二人の方が参加して下さっています。どんどん体力づくりの輪が中学校内はもちろん、町中にも広がって、松川町が健康長寿の町になっていくといいなと思います。ちなみに先日、全国体力テストの結果が新聞に掲載されていましたが、体力は全国も県内も低下しているということです。

スポーツのみならず、文化的な面でも活躍が光りました。演劇部は伊那谷芸術祭に参加し、迫真の演技を見せてくれました。これは人権作文コンテストでいただいた感謝状です。毎年多くの皆さんが参加してくれていることに対していただきました。他にも小さな親切運動、税の作文でも入選しました。書道コンクールや絵画コンクールでの入選。郡展への出品やニコボラでの表彰など、いろいろな面で松中生の活躍する姿に触れることができた2学期となりました。

そんな2学期ではありましたが、自然災害が頻発した2学期でもありました。特に長野県は台風19号による100年に1度と言われる被害を受けることとなってしまいました。全国で



は死者99名、行方不明者3名という甚大な被害を及ぼし、長野県でも千曲川が決壊するという事態となつてしまいました。しかし、本当に100年に1度の災害と言って良いのでしょうか。新聞記事では飯田で9月～11月の気温が史上最高の16.4度を記録したと報じました。これは平均気温を1.8度上回る記録です。またつい最近も「今年の平均気温 歴代最高」という記事が掲載され、日本では平均気温が0.92度上回ったと書かれています。

世界を見まわしても、ヨーロッパで熱波が発生し軒並み最高気温を上回ったり、9月にはハリケーン「ドリアン」によって、バハマに甚大な被害が出たり、さらには11月にベネチアでの洪水が報じられました。南極と北極の写真です。氷が溶け出しているこのような画像を見るが多くなりました。

ところで、みなさんは「COP25」って知ってますか。COPとはConference of Partiesの略で、広く「締約国会議」という意味です。ここでは「国連気候変動枠組条約締約国会議」のことを指します。では「25」って何でしょう。①25カ国が加盟している ②25回目の会議だから ③温室効果ガスの排出量を今の25%以下を達成するための会議だから・・・さて「松中スタンダード」で話し合ってみてください。

正解は②25回目の会議だからです。①の加盟国は2017年の段階で197カ国です。③は2015年のCOP21で合意されたパリ協定(気温上昇を1.5度以下に抑える等)を実現するために、排出量を決めたり、方法や手段を具体的に決めて各国が実行に移すための会議なのです。今回のCOP25ではEUが2050年に排出量ゼロにすると発表しましたが、大排出国の中国、アメリカ、日本などは沈黙したままでした。ですので25%以下ということではありません。

そして今年、この女性が一躍有名になりましたね。そうです。グレタ・トゥーンベリさんです。2018年の8月から「気候のための学校ストライキ」という看板を持って、スウェーデン議会の前で毎週金曜日にストライキを決行しています。

9月24日 国連気候変動サミットで彼女が演説をしました。「しかし若者たちは あなたたちの裏切りに気づき始めています。」と各国の指導者に向けてメッセージを発信しました。

12月12日には COP25で再び演説をしました。「私たちに待っている時間はありません。今変化を起こすことができます。私たち、それが人々です。」と訴えました。

インターネット社会の中で、彼女の行動は全世界に広がり、共感の輪が広がっています。10年前、誰がこんな現象を想像できたでしょうか。情報の力が人々を動かしているのです。

これだけ世界各地で自然災害が頻発しているということは、環境問題はもはや待ったなしの状況にあるのだと思います。私たち個人で取り組めることにはどんなことがあるのでしょうか。家庭で取り組めることにはどんなことがあるのでしょうか。クラスで取り組めることにはどんなことがあるのでしょうか。生徒会で取り組めることにはどんなことがあるのでしょうか。先生たちが取り組めることにはどんなことがあるのでしょうか。学校で取り組めることにはどんなことがあるのでしょうか。新しい年を迎えるにあたって、是非このことにも関心を持って、「私たちのできる行動とは」を考え、それを実行に移していきたいなと思います。さらに迫り来る季候変動を、少しでも抑えることができるようにするために。

令和2年がステキな年になりますように。それでは皆さんよいお年をお迎えください。

保護者の皆様へ

- ・年度末のご多用のところ、保護者懇談会においでいただき、ありがとうございました。また、『学校評価アンケート』へのご協力ありがとうございました。今後の教育活動にいかして参ります。なお、集計結果につきましては1月にご家庭に配付させていただく予定です。
- ・非遵行為防止に向けた研修を重ねてきております。飲酒運転撲滅、体罰根絶、セクハラ・パワハラ防止など、松川中学校から非遵行為を絶対に出さないよう、今後も教育公務員としての自覚を持って取り組んで参りたいと思います。なお、気になることがありましたら、学校までお知らせください。

